

平成 25 年度季節ハタハタ漁況予報

平成 25 年 11 月 19 日

秋田県水産振興センター

1 成熟度（生殖腺指数）の推移

ハタハタ雌の生殖腺指数（卵巣重量／内臓除去重量×100）が 20 に達した日とハタハタの初漁日との間には正の相関があり、この指数が 20 に達した日が早ければ初漁日も早い傾向が認められる。本年は、生殖腺指数が 20 に達したのは 10 月 21 日と推定された（図 1）。これは記録がある昭和 45 年以降では平年並みである（表 1）。

2 初漁日の推定（初漁日：初セリが行われた日）

生殖腺指数と初漁日との間に回帰直線を当てはめると、初漁日は 11 月 29 日と推定された（図 2）。今後、水温の低下が順調に進んだ場合は、今季の季節ハタハタは予想よりも早く接岸する可能性もある。

3 海況と気象

観測地点における 11 月初めの水温観測結果を表 2 に示す。入道崎沖 5 マイルでは、表層は高めであるが、水深 75～150 m の中層はかなり低く、それ以深はほぼ平年並みであった（図 3）。

11 月 8 日気象庁発表の予報によれば、東北地方日本海側の気温は 11 月 16 日～22 日は平年並みか高い見込み、11 月 23 日～12 月 6 日は平年並みとしており、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多い予想であることから、気温は今後順調に低下すると考えられる。

4 魚体組成

9～11 月の底びき調査でのサイズ組成を図 4、5 に示した。割合が高いのは雌雄とも 2 歳であり、11 月に入ってから 1 歳の割合も高まってきている。

ま と め

【初漁日】

成熟度の推移からは 11 月 29 日（±3 日）と推定された。
今後の気温及び水温は順調に低下する見込みであることから、時化が続く場合は、予想よりも早く接岸する可能性がある。

【魚体組成】

雌雄とも中型が主体であるが、小型の割合も比較的高いと予想される。

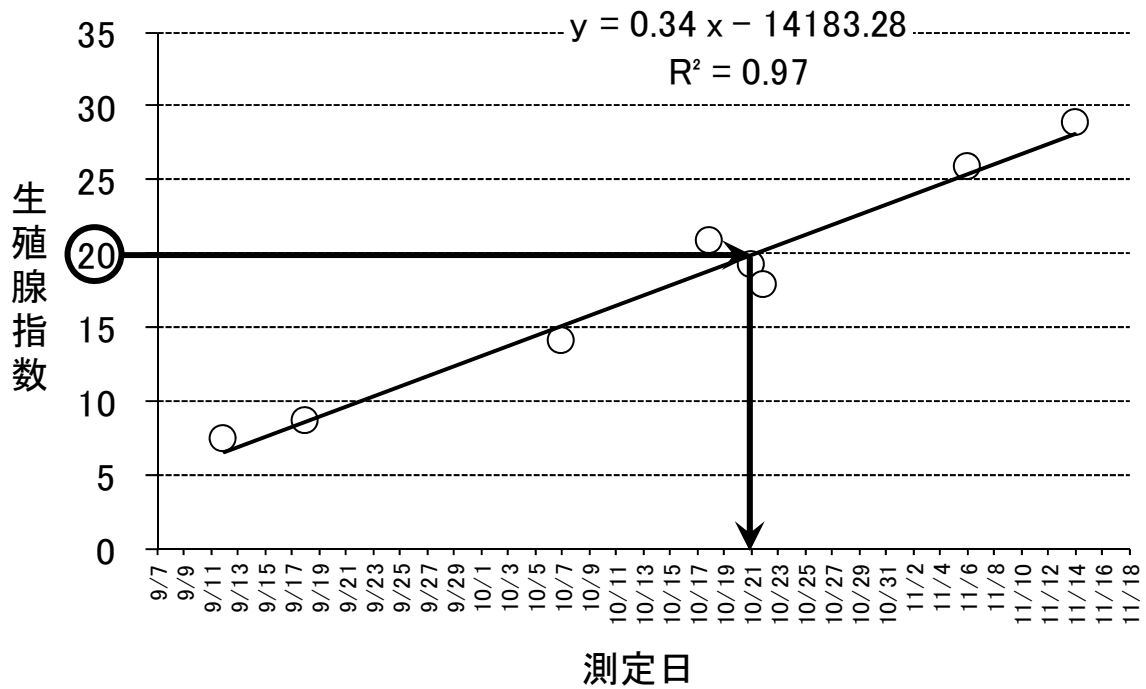


図1 ハタハタ(メス)の生殖腺指数の推移(平成25年9~11月)

【今年の傾向】

回帰直線から、メスの生殖腺指数が20に達した日を10月21日と推定した。

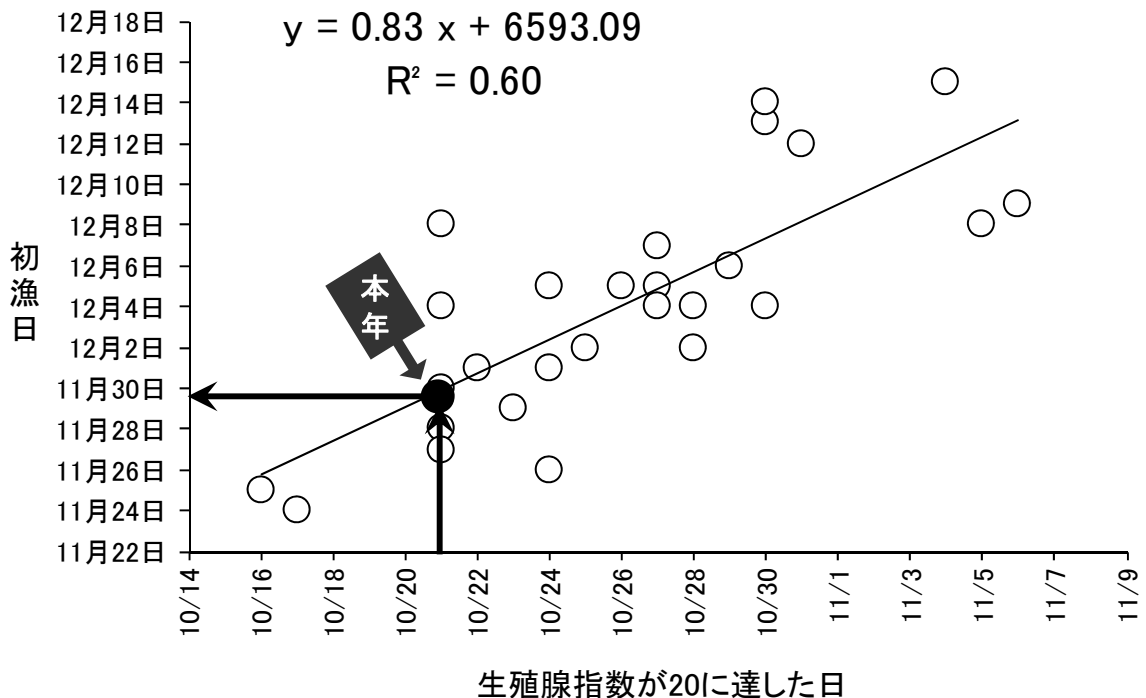


図2 生殖腺指数が 20 に達した日と初漁日との関係(○:S58~H24年)

【今年の傾向】

回帰直線から推定される本年のハタハタ初漁日は、11月29日となった。

表1 ハタハタ(メス)の生殖腺指数が20に達した日と初漁日との関係

年度	生殖腺指数 ^{※1} が 20に達した日	予想された初漁日	初漁日
昭和45	10月18日		12月2日
46	10月20日		12月1日
47	10月27日		11月23日
48	10月19日		11月25日
49	10月24日		11月23日
50	10月26日		12月1日
51	10月26日		11月28日
52	10月26日		12月15日
53	-		12月4日
54	10月26日		12月17日
55	11月1日		12月2日
56	10月27日		12月11日
57	10月26日		12月15日
58	10月27日	12月7日 ± 5日	12月5日
59	10月30日	12月9日 ± 5日	12月4日
60	10月31日	12月10日 ± 5日	12月12日
61	10月28日	12月5日 ± 5日	12月4日
62	10月24日	12月1日 ± 5日	12月5日
63	10月28日	12月7日 ± 6日	12月2日
平成元	10月30日	12月8日 ± 4日	12月13日
2	10月29日	12月7日 ± 4日	12月6日
3	11月4日	12月12日 ± 4日	12月15日
4 ^{※2}	11月2日	12月12日 ± 3日	12月16日
5 ^{※2}	11月7日	12月17日 ± 3日	12月13日
6 ^{※2}	11月5日	12月15日 ± 3日	12月18日
7	10月21日	12月6日 ± 3日	12月8日
8	11月6日	12月14日 ± 3日	12月9日
9	10月27日	12月6日 ± 5日	12月4日
10	10月27日	12月6日 ± 4日	12月7日
11	10月30日	12月9日 ± 4日	12月14日
12	11月5日	12月16日 ± 5日	12月8日
13	10月26日	12月4日 ± 5日	12月5日
14	10月21日	12月5日 ± 3日	11月28日
15	10月21日	12月1日 ± 2日	11月27日
16	10月23日	12月3日 ± 2日	11月29日
17	10月22日	11月30日 ± 2日	12月1日
18	10月21日	12月1日 ± 3日	12月4日
19	10月24日	12月3日 ± 3日	11月26日
20	10月16日	11月26日 ± 3日	11月25日
21	10月17日	11月27日 ± 3日	11月24日
22	10月24日	12月2日 ± 4日	12月1日
23	10月25日	12月3日 ± 4日	12月2日
H24	10月21日	11月29日 ± 3日	11月30日

※1 生殖腺指数＝生殖腺重量／内臓除去重量×100

※2 網掛けは、ハタハタ全面禁漁期間中のモニタリング調査結果。

表2 底びき漁場付近の11月上旬の水温（定点位置をp. 5に示す）

入道崎沖 5マイル(St.1)										
年	0m	10m	20m	30m	50m	75m	100m	150m	200m	300m
H7	19.8	19.8	19.8	19.6	19.6	18.8	14.8	10.5	5.5	1.3
H8	18.5	18.5	18.4	18.5	17.8	15.3	14.4	10.0	5.3	1.7
H9	18.3	18.3	18.3	18.3	18.4	18.6	17.3	12.3	6.2	1.7
H10	19.5	19.6	19.6	19.5	19.4	18.9	17.1	12.4	4.3	1.3
H11	18.7	19.2	19.1	19.2	19.2	19.2	18.0	11.2	5.0	1.4
H12	20.4	20.2	20.2	20.2	20.2	16.4	14.1	8.0	3.1	1.2
H13	17.9	18.6	18.6	18.6	18.6	16.5	13.2	8.9	4.4	1.1
H14	18.0	18.7	18.7	18.7	18.7	18.6	17.4	13.0	8.3	1.7
H15	17.8	18.6	19.0	19.2	19.3	19.3	19.2	13.4	5.9	1.7
H16	18.8	19.2	19.2	19.2	18.3	13.7	11.5	8.3	4.1	1.3
H17	19.0	20.3	20.3	20.3	20.3	17.7	15.2	10.0	5.1	1.5
H18	19.0	18.8	18.8	18.8	18.3	16.0	14.6	8.4	4.2	1.3
H19	19.4	19.8	20.0	20.1	20.1	17.5	15.3	10.9	3.4	1.5
H20	19.8	20.5	20.5	20.5	20.5	17.8	15.2	10.6	5.9	1.6
H21	18.3	18.3	18.3	18.3	18.2	18.1	15.6	10.2	5.3	1.6
H22	18.1	18.6	18.6	18.6	18.3	16.1	13.7	9.3	5.0	1.3
H23	19.8	19.7	19.7	19.6	19.4	17.4	15.4	11.6	6.3	1.4
H24	17.4	18.2	19.1	19.0	18.6	17.8	16.4	11.7	7.5	2.1
平年値	18.5	18.6	18.7	18.7	18.6	17.9	15.9	10.8	5.7	1.5
H25	19.7	19.7	19.8	19.9	18.7	16.0	12.8	7.5	3.2	1.4
偏差	120	124	130	147	2	-161	-192	-150	-126	-11
	やや高い	やや高い	やや高い	かなり高い	平年並み	かなり低い	かなり低い	かなり低い	やや低い	平年並み

+61~130……やや高い
 ±60以下……平年並み
 -61~130……やや低い
 -131~200……かなり低い
 -200以下……はなはだ低い
 ※平年値は過去30年間の平均

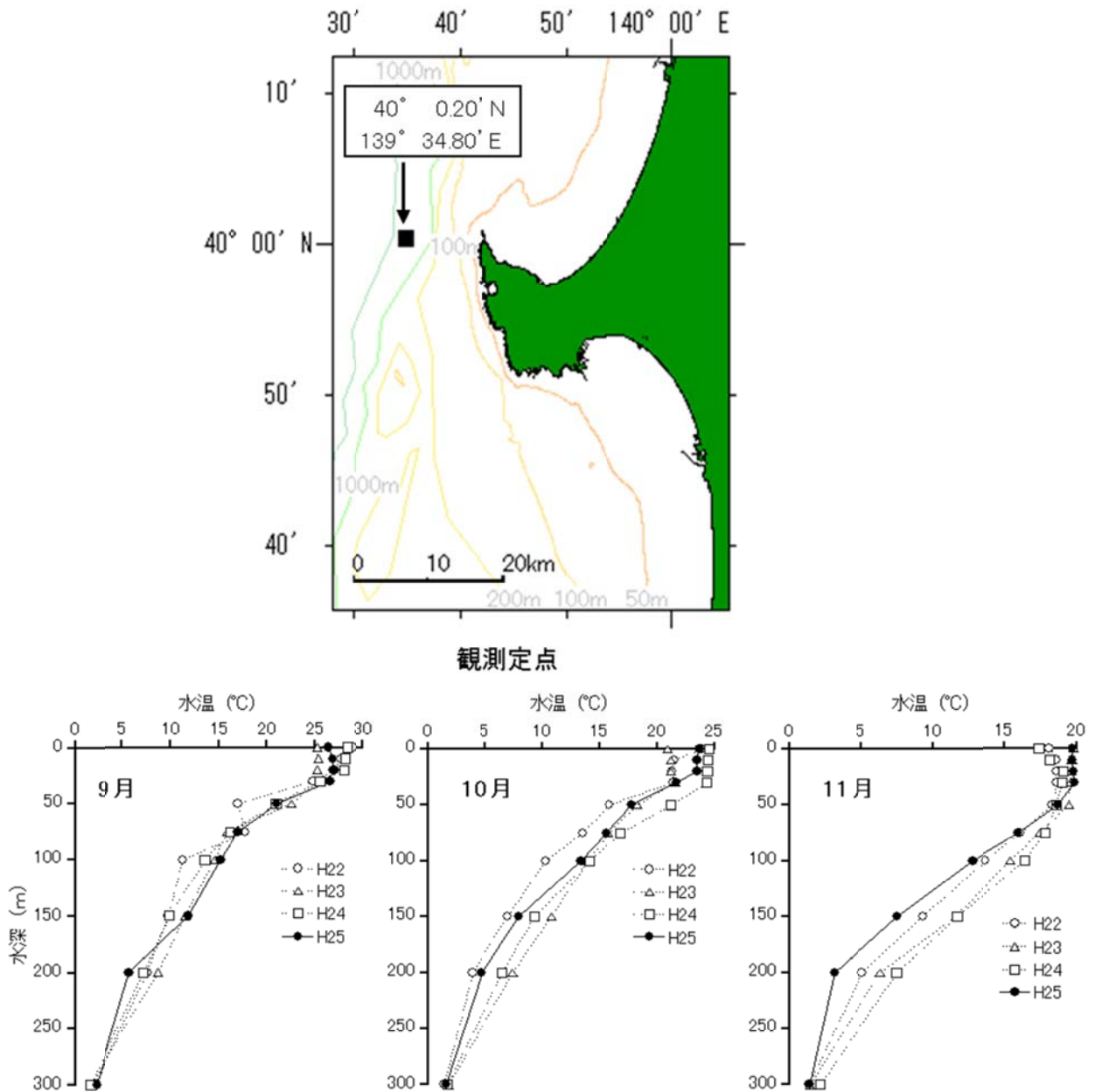


図3 水温の観測結果

- ◎ 9月の水温は、水深30m～150mまでは高めの傾向を示したが、200mでは過去3年と比較すると最も低い水温であった。300mでは、他の年との間で大きな差は認められなかった。
- ◎ 10月の表層から水深20mまでの水温は、H24年ほどではないもののやや高めの傾向を示した。水深150m～200mまではH22年と同様、やや低めの傾向を示したが、300mでは近年とほぼ同様の水温であった。
- ◎ 11月の水温は、表層から水深30mまでは高めの傾向を示したが、水深75m～200mにかけては過去3年と比較して最も低い値を示し、かなり低めの状況であった。

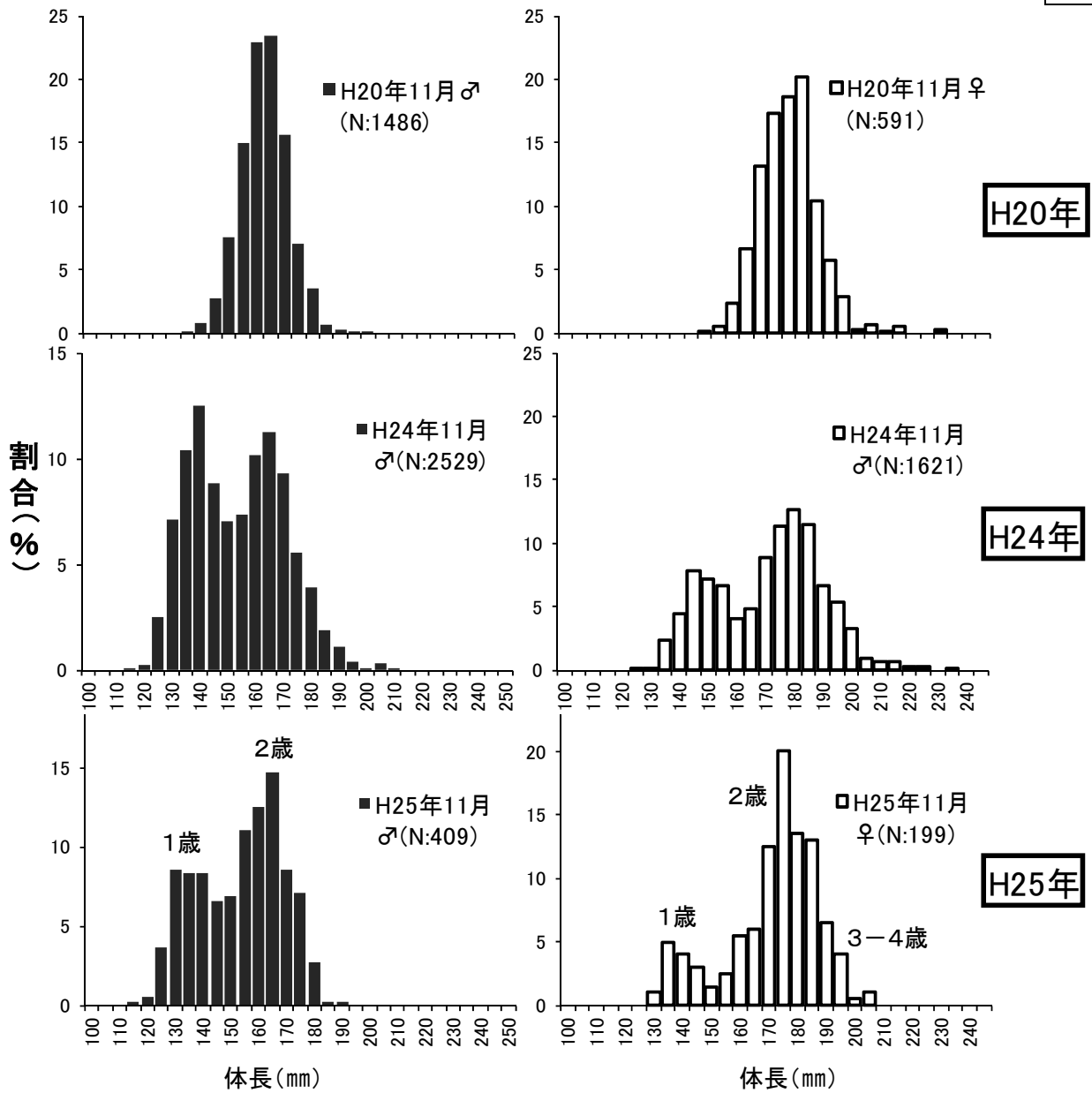


図4 11月の底びき網でのハタハタ体長組成

【今年の傾向】

◎今期は、オス、メスともにH23年生まれ(2歳)の割合が最も高い。

H25年9月～11月調査結果

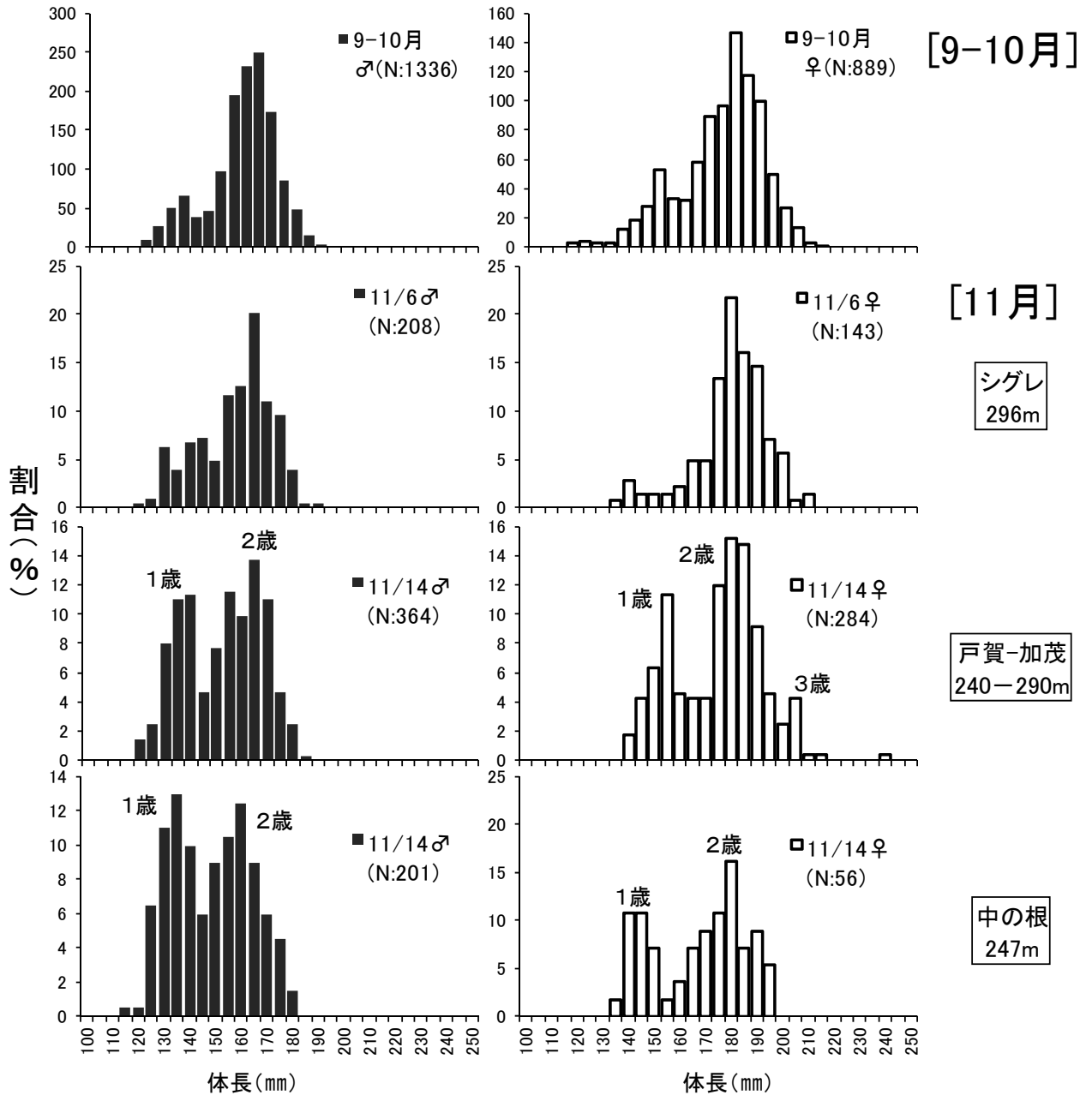


図5 底びき網でのハタハタ体長組成

【傾向】

◎ 9月から11月初めはオス・メスとも2歳の割合が高かったが、徐々に1歳の割合も高まっている。

【参考資料】

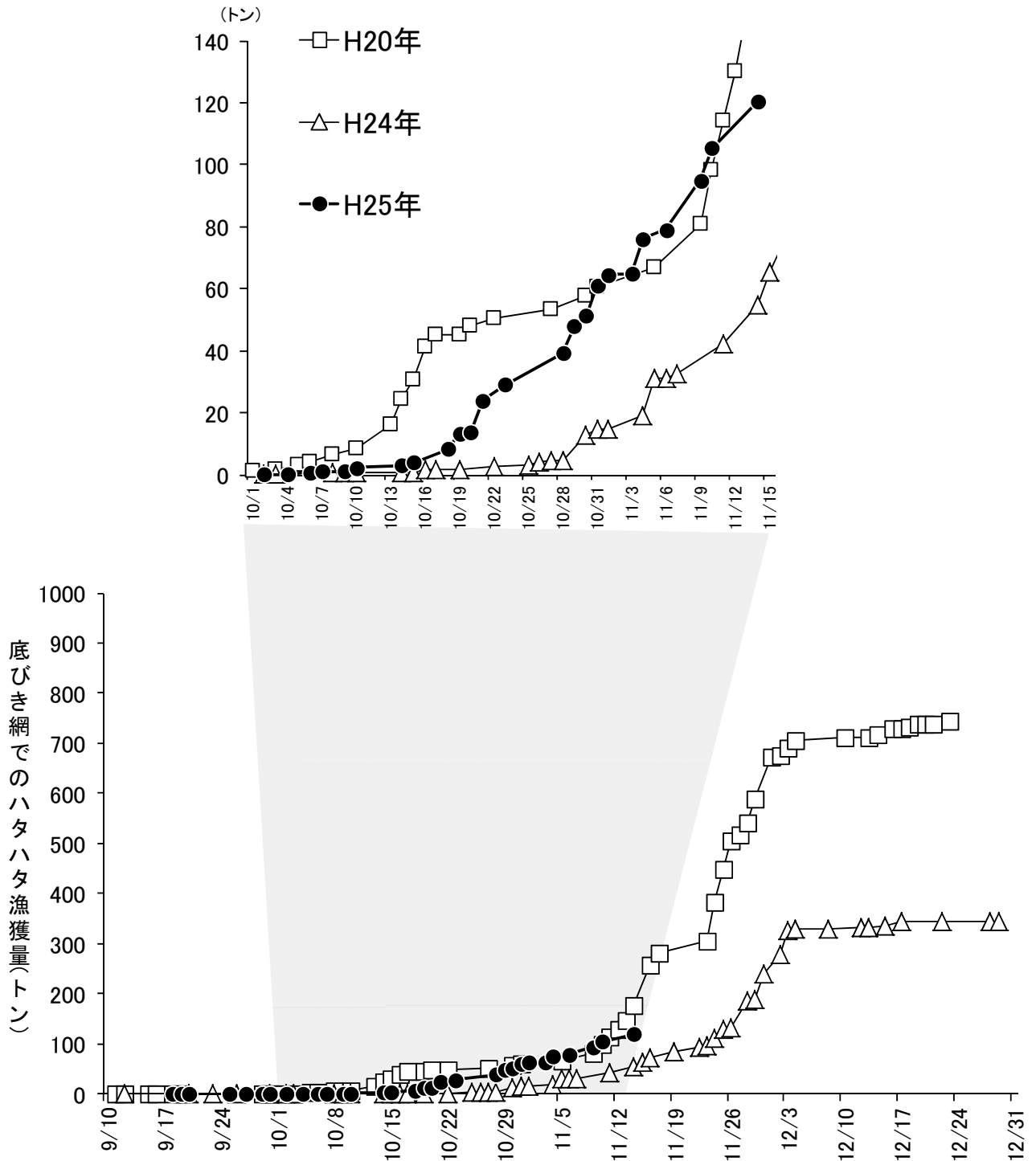


図 底びき網でのハタハタ漁獲量の推移(累積値)

(上;10月1日~11月15日、下;9月10日~12月31日)

【今年の傾向】

- ◎ 例年は10月上旬にシグレ周辺に漁場が形成され、10月下旬に戸賀沖が主漁場となるのに対し、今期は10月上旬に戸賀沖に漁場が形成され、11月上旬にかけてまとまった漁獲が続いた。
- ◎ 今漁期(●)は、昨年に比べて約半月早くまとまった漁獲が見られ、11月初めの漁獲量は、近年では早く漁が始まったH20年(□)を上回った。

表 漁獲量¹⁾及び漁獲金額²⁾の推移(水産漁港課調べ)

年	漁獲量(トン)			漁獲金額(千円)			単価(円/kg)		
	沖合	沿岸	合計	沖合	沿岸	合計	沖合	沿岸	合計
7年	54	89	143	196,724	239,821	436,545	3,658	2,703	3,063
8年	86	157	243	224,559	280,367	504,926	2,607	1,783	2,075
9年	148	280	428	218,367	500,542	718,909	1,474	1,788	1,680
10年	162	438	599	202,342	411,386	613,728	1,252	940	1,024
11年	142	580	722	190,537	594,968	785,505	1,338	1,026	1,087
12年	265	902	1,166	186,801	565,756	752,557	706	627	645
13年	506	986	1,493	450,761	638,461	1,089,222	890	647	730
14年	384	1,570	1,954	214,761	530,312	745,073	559	338	381
15年	907	2,051	2,958	452,811	608,158	1,060,969	499	297	359
16年	707	2,349	3,055	272,221	678,022	950,243	385	289	311
17年	489	1,867	2,356	236,381	555,949	792,330	483	298	336
18年	944	1,640	2,584	365,188	458,605	823,793	387	280	319
19年	847	765	1,612	494,974	272,906	767,880	584	357	476
20年	868	2,035	2,903	267,523	346,654	614,177	308	170	212
21年	1,054	1,475	2,530	320,441	293,277	613,719	304	199	243
22年	457	1,277	1,734	224,598	352,301	576,899	491	276	333
23年	677	1,287	1,964	288,723	265,686	554,409	427	206	282
24年	376	931	1,307	196,639	344,001	540,640	523	369	414
H24/H7	7.0	10.5	9.2	1.0	1.4	1.2	0.1	0.1	0.1
H24/H23	0.6	0.7	0.7	0.7	1.3	1.0	1.2	1.8	1.5

1) 平成8年までは沖合、沿岸とも暦年、それ以降は漁期(9月～翌6月)の合計値(水産漁港課調べ)

2) 沖合は平成8年まで暦年、それ以降は漁期(9月～翌6月)の合計値(水産漁港課調べ)

表 秋田県における漁獲可能量と漁獲実績の推移

単位:トン

年	沖合			沿岸			合計		
	配分枠	漁獲量	実績(%)	配分枠	漁獲量	実績(%)	漁獲可能量	漁獲量	実績(%)
平成 7年	85	54	63	85	89	104	170	143	84
8年	110	86	78	110	157	143	220	243	111
9年	180	148	82	180	280	155	360	428	119
10年	300	162	54	300	438	146	600	599	100
11年	400	142	36	600	580	97	1,000	722	72
12年	400	265	66	600	902	150	1,000	1,166	117
13年	520	506	97	780	986	126	1,300	1,493	115
14年	680	384	57	1,020	1,570	154	1,700	1,954	115
15年	960	907	94	1,440	2,051	142	2,400	2,958	123
16年	1,000	707	71	1,500	2,349	157	2,500	3,055	122
17年	1,000	489	49	1,500	1,867	124	2,500	2,356	94
18年	800	944	118	1,200	1,640	137	2,000	2,584	129
19年	720	847	118	1,080	765	71	1,800	1,612	90
20年	1,200	868	72	1,800	2,035	113	3,000	2,903	97
21年	1,040	1,054	101	1,560	1,475	95	2,600	2,530	97
22年	960	457	48	1,440	1,277	89	2,400	1,734	72
23年	1,120	677	60	1,680	1,287	77	2,800	1,964	70
24年	1,080	376	35	1,620	931	57	2,700	1,307	48
25年	768			1,152			1,920		

1) 平成8年までは沖合、沿岸とも暦年、それ以降は漁期(9月～翌6月)の合計値(水産漁港課調べ)